

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社ヨロズ 上場取引所 東
 コード番号 7294 URL <http://www.yorozu-corp.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)平中 勉
 問合せ先責任者 (役職名)取締役専務執行役員 (氏名)平野 紀夫 (TEL)045-543-6802
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月8日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	84,259	17.1	470	△13.3	754	△3.2	58	△81.4
2023年3月期第2四半期	71,966	19.8	542	95.7	779	153.3	314	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 7,307百万円 (△3.3%) 2023年3月期第2四半期 7,557百万円 (185.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	2.42	2.37
2023年3月期第2四半期	13.07	12.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	152,098	84,087	46.1
2023年3月期	141,511	77,439	45.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 70,116百万円 2023年3月期 63,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	7.00	—	18.00	25.00
2024年3月期	—	13.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	△0.3	3,200	3.6	2,700	△9.8	1,500	5.5	61.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	25,055,636株	2023年3月期	25,055,636株
2024年3月期2Q	796,233株	2023年3月期	912,933株
2024年3月期2Q	24,194,995株	2023年3月期2Q	24,076,732株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、以下のとおり機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・2023年11月29日(水)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、引き続き景気は持ち直しの基調が見受けられるものの、原材料価格やエネルギー費等の高止まり、それらによる世界的なインフレの進行、労務費の上昇、各国の金融政策の動向、中国経済の不透明感、国際紛争の拡大などの景気への影響が引き続き懸念されます。

当社グループの関連する自動車産業の生産台数は、半導体供給の改善等により回復基調となったものの、中国では中国系自動車メーカーによるEV車の急激な販売伸長により日系メーカーの販売台数の減少が顕著となっております。

このような状況下において当社グループの売上高は、生産台数の回復や円安に伴う換算の影響などにより、前年同期比17.1%増の84,259百万円となりました。営業利益は、生産台数の変動に合わせた操業体制を継続したものの、エネルギー費の高止まりや労務費の上昇等により、前年同期比13.3%減の470百万円となりました。経常利益は前年同期比3.2%減の754百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税及び法人税等調整額の計上により前年同期比81.4%減の58百万円となりました。

なお、連結決算における海外子会社損益の円換算には、各子会社決算期の平均レートを使用しており、当第2四半期連結累計期間の米ドルレート(1~6月)は、134.98円/ドル(前第2四半期連結累計期間は123.20円/ドル)であります。

セグメントの状況は、以下のとおりであります。

①日本

売上高は、生産台数の増加などにより、前年同期比36.3%増の29,632百万円となりました。営業利益は、生産台数の増加及び金型・設備損益の良化などにより、前年同期比170.1%増の2,641百万円となりました。

②米州

売上高は、生産台数の増加や円安に伴う換算の影響などにより前年同期比33.8%増の36,162百万円となりました。営業損益は、労務費の上昇、メキシコにおける新車立上げ準備費用の増加などにより前年同期比149百万円減の578百万円の損失となりました。

③アジア

売上高は、円安に伴う換算の影響などがあったものの、中国の生産台数減少などにより、前年同期比12.0%減の23,353百万円となりました。営業損益は、生産台数の減少などにより前年同期比613百万円減の750百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ3,768百万円増加の76,351百万円となりました。これは、「受取手形及び売掛金」が889百万円、「部分品」が794百万円、「その他」が1,673百万円増加したことなどによりです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ6,818百万円増加の75,746百万円となりました。これは、「建物及び構築物(純額)」が744百万円、「建設仮勘定」が3,704百万円、「投資その他の資産」が2,028百万円増加したことなどによりです。

この結果、総資産は前連結会計年度末と比べ10,587百万円増加の152,098百万円となりました。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ4,305百万円増加の48,699百万円となりました。これは、「1年内返済予定の長期借入金」が2,066百万円減少したものの、「支払手形及び買掛金」が1,249百万円、「短期借入金」が903百万円、「その他」が4,063百万円増加したことなどによりです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ366百万円減少の19,311百万円となりました。これは、「長期借入金」が580百万円、「退職給付に係る負債」が96百万円減少したものの、「その他」が309百万円増加したことによりです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ3,939百万円増加の68,010百万円となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ6,647百万円増加の84,087百万円となりました。これは、「利益剰余金」が375百万円減少したものの、「為替換算調整勘定」が5,605百万円、「その他有価証券評価差額金」が1,116百万円増加したことなどによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月11日の「2023年3月期 決算短信（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,617	22,857
受取手形及び売掛金	24,110	24,999
電子記録債権	2,182	2,276
製品	6,294	6,771
原材料及び貯蔵品	1,124	1,273
部分品	3,783	4,578
仕掛品	6,900	7,403
その他	5,107	6,780
貸倒引当金	△538	△588
流動資産合計	72,582	76,351
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,332	15,077
機械装置及び運搬具（純額）	32,245	32,410
建設仮勘定	7,185	10,889
その他（純額）	5,525	5,663
有形固定資産合計	59,287	64,040
無形固定資産	184	222
投資その他の資産	9,455	11,483
固定資産合計	68,926	75,745
資産合計	141,508	152,096

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,191	15,441
電子記録債務	2,770	1,800
短期借入金	5,365	6,269
1年内返済予定の長期借入金	8,940	6,874
未払金	1,590	1,579
未払法人税等	213	782
賞与引当金	1,403	1,970
役員賞与引当金	89	89
その他	9,829	13,892
流動負債合計	44,393	48,699
固定負債		
長期借入金	17,809	17,229
退職給付に係る負債	938	842
その他	929	1,239
固定負債合計	19,677	19,311
負債合計	64,071	68,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,200	6,200
資本剰余金	9,429	9,372
利益剰余金	48,634	48,258
自己株式	△1,303	△1,136
株主資本合計	62,961	62,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,455	3,571
為替換算調整勘定	△1,430	4,175
退職給付に係る調整累計額	△356	△325
その他の包括利益累計額合計	668	7,421
新株予約権	599	599
非支配株主持分	13,210	13,371
純資産合計	77,439	84,087
負債純資産合計	141,511	152,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	71,966	84,259
売上原価	64,963	76,698
売上総利益	7,003	7,561
販売費及び一般管理費	6,460	7,090
営業利益	542	470
営業外収益		
受取利息	156	180
受取配当金	103	105
為替差益	243	500
雇用調整助成金	63	—
その他	57	27
営業外収益合計	623	814
営業外費用		
支払利息	282	448
デリバティブ評価損	78	16
その他	25	65
営業外費用合計	387	530
経常利益	779	754
特別利益		
固定資産売却益	1	9
投資有価証券売却益	21	—
保険解約返戻金	—	4
特別利益合計	23	14
特別損失		
固定資産廃棄損	0	9
投資有価証券評価損	87	—
その他	0	2
特別損失合計	87	11
税金等調整前四半期純利益	714	757
法人税等	662	1,133
四半期純利益又は四半期純損失(△)	52	△376
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△261	△434
親会社株主に帰属する四半期純利益	314	58

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	52	△376
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△210	1,116
為替換算調整勘定	8,462	6,530
退職給付に係る調整額	△746	36
その他の包括利益合計	7,504	7,683
四半期包括利益	7,557	7,307
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,133	6,811
非支配株主に係る四半期包括利益	1,423	495

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	米州	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	18,710	26,933	26,322	71,966
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,030	102	222	3,355
計	21,741	27,035	26,545	75,322
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	977	△429	△137	411

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	411
セグメント間取引調整額	131
四半期連結損益計算書の営業利益	542

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	米州	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	25,021	36,055	23,182	84,259
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,611	107	171	4,890
計	29,632	36,162	23,353	89,149
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	2,641	△578	△750	1,312

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,312
セグメント間取引調整額	△841
四半期連結損益計算書の営業利益	470